

公益財団法人黒石市民財団

# 平成25年度 事業計画書

会計期間

(平成25. 4. 1～26. 3. 31)

# は じ め に

## (基本方針)

本財団にあつては新法人となつて三年度目を迎えることになりましたが、社会は政治的な不安要素を含みながら、経済活動は一層後退し、明るい兆しが見えません。

この様な環境にあつて、当財団が目指している人材育成への貢献は、今後益々その必要性を希求され、存在意義が高まるものと思われまゝ。また前組織である財団法人設立(平成8年)からこの春17年を迎えます。20周年へ向けて展望しつつ、存在基盤の強化を図りたい。

## I. 事業の計画

以上の基本方針を踏まえて平成25年度は次の4項目の事業を計画した。

### (1). ふるさと教育、生涯学習のための事業 (公益目的事業1)

市内小学生を対象とした「楽しさ発見塾」を開催予定。

平成25年9月、黒石市社会福祉協議会との共催。

参加児童数は70名。

「ふるさと読本第五集」の出版へ向けて資料収集を行う。

最終脱稿予定は平成26年3月。

出版予定は平成26年6月を予定。

### (2). 育英奨学に関する事業 (公益目的事業2)

小論文を募集し選考の上、5名にそれぞれ10万円を支給する。

審査会は平成25年7月開催予定。入選者5名を選定。

佳作者(15名以内)には図書券を進呈。

### (3). 文化活動スポーツ活動振興のための支援事業 (公益目的事業3)

文化活動およびスポーツ活動の申請があり次第理事会において審査する。

### (4). その他目的を達成するために必要な事業 (公益目的事業4)

理事会において人材育成に関する勉強会を開催する。

## II. その他の事項

### 1. 職員数について

職員は置かない (常勤職員 なし)

### 2. 借入金について

借入れ限度額を70万円とする。

### 3. 営利企業の保有株式について

現在は営利企業の株式を保有する予定なし。

### 4. 定期預金の中途換金について

現在保有している定期預金(872,000円)一口を中途換金し、その一部を公益事業活動に充当する。また残額を基金として再度定期預金に戻す。